

## B 個別学習 (B 3)

## 主な学習活動

タブレットを操作し、絵を並び替えたり、大きさをそろえたりする活動を通して、整理の仕方を考える。

## 1 本時のねらい

同じ種類の絵を集めて並べたり、1個分の高さや大きさをそろえたりして、個数の大小がわかりやすくなるような整理の仕方を考えることができる。

## 2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

電子黒板

オクリンク

ドリルパーク

## 3 参考にしてほしいポイント

オクリンクを使って、散らばっている動物の絵を並び替えたり、大きさを変えてそろえたりし、数の整理の仕方を考える。電子黒板に映すことで、児童の考えを表現・共有することができる。

| 段階場面 | 主な学習活動                     | ICT機器活用のポイント  |
|------|----------------------------|---|
| 展開   | 数の大小がわかりやすくなるような整理の仕方を考える。 | (タブレット) オクリンクを使い、動物の絵の並び替えや、大きさを変えてそろえる活動を行いやすくする。<br>(電子黒板) オクリンクのライブモニタリング機能を使い、全員の考えを常に見えるようにしておき、自分と友達の考えを比較しやすくする。 |

タブレット

+

電子黒板



はしをそろえて、ならべてみよう。

あれ、ぼくの考えと同じだ!

## 4 活用効果

子どもたちは、タブレットを使って実際に絵を整理したことで、はしをそろえて並べる、大きさを変えてそろえることが、わかりやすい整理の仕方であることに気づくことができた。

ICTを活用することで、絵を動かす、大きさを変える、考えを書き込むなどの活動が簡単にでき、作業する時間を省いて、思考する時間を多く確保することができた。